

の新普通切手が発行されました。この最初に発行された13種のマーチン切手は長期間使用され、後に発行されたマーチン切手と比較しても多くのバラエティが見られます。製造面を中心に使用例も加え紹介いたします。

Used Australian Stamps 1980-1983

柿沼 淳一

使用済のカタログコレクションを基本に、普通切手の目打違い、特殊切手の連刷・小型シートも含めて展示します。なるだけ発行当時の実通使用済を追い求めました。たいしたものではないですが、1フレームだけなので、リーフ16枚見ただけだったらありがたいと思います。

エドモンド・デュラックの切手と挿絵

田辺 龍太

フランス出身でイギリスに帰化したデュラックは、20世紀初めに豪華挿絵本の人気作家として活躍しました。第一次世界大戦後には、ジョージ6世の普通切手などをデザインしています。ここでは、彼がデザインした切手と挿絵の一部を紹介します。

英領の鳥（北米編）

藤森 和喜

世界の英領の鳥を訪ね歩こうと、英本国から始めて、欧州、中東、アジア、南太平洋、NZ、豪州、南極と来て、今回は北米に上陸です。カナダ、アメリカ、ベリーズの3カ国ですが美しい切手が多い上に共通して自然学者オーデュボンに関わるアイテムが多いのが特徴です

原種のバラたち

山田 精一

バラの原産地はヒマラヤ山系・中国西部地方。現在は広く北半球の温帯と亜熱帯に分布している。原種（人手が加わらない）の数はおおよそ150種ほど。日本にも十数種自生している。花色は白から紅色までで、中間色の桃色が最も多く僅かに黄色もある。素朴な魅力を持つ原種のバラたちを紹介します。

切手に見る19世紀の世界

早瀬 英雄

全世界の英領切手を地図と一緒に展示しています。主にヴィクトリア女王の肖像が中心デザインですが、各地の風物や文化等も描かれております。オセアニア並びにカナダの地域の切手にご注目下さい。



イギリス切手研究会 切手展 2019



主催 公益財団法人日本郵趣協会 イギリス切手研究会
後援 駐日英国大使館 NPO 日本スコットランド協会
一般社団法人日英協会

2019年6月15日（土）、6月16日（日）

切手の博物館 3F

公益財団法人日本郵趣協会 イギリス切手研究会

一緒にイギリス切手を楽しみませんか？

部会報年6回発行 例会 第4日曜日10時30分～12時00分 切手の博物館3F

連絡先 伊藤 淳 〒252-0324 神奈川県相模原市南区相武台2-5-16

スコットランド初期消印 (Brunswick star cancels)

池原 郁夫

イギリスには数々の郵便用消印がありますが、1863年から10年間ほど使われた「Brunswick star」と呼ばれるスコットランド初期消印ほど特長ある消印は少ないです。これらをタイプ別に分けて展示しました

Scots Local Cancellations

安藤 裕

今年のミニボックスにはNPO法人・日本スコットランド友好協会に後援をお願いいたしました。それに因んでスコットランドの初期郵便印“Scots Local”を展示いたします。特徴は年月日の表示がなくスコットランド特有の地名が豊富です。

George 5世 高額切手 「Sea horses」シリーズ

池原 郁夫

この高額シリーズはBertram Mackennalのデザインで発行され、英国で発行された切手の中では最高峰の出来栄と称えられている。1913年から34年までWaterlow社、De la Rue社、Bradbury社で印刷され、合計4シリーズがある。当時の最高の印刷技術を集めた凸版印刷で作られた。元のBritanniaと海馬のデザインは、バ

ルバドス発行の切手がヒントとか諸説はあるが、原画はWilliam Dyceの油絵(Neptune)から引用されたというのが正論のようです。

Penny Red

高橋 卓雄

1841年2月に黒色ペニーブラックに変えて赤褐色の無目打ペニーレッドが発行されたこの切手プレート34から53までのエンタイヤの一部を展示しました。1840年代にイギリスの郵便配達状況が少しわかります。

Great Britain 1934-36 King George V Photogravure Issue

山田 廉一

本作品は、ジョージ5世の時代の普通切手のうち、最後期にあたる1934年から36年にかけて発行されたPhotogravure Issueを1フレームにまとめたものです。ここでは、コントロール番号とシリンダー番号の配置(ポジション)と、目打形式を中心に分類しました。

CEYLON 1857-1870

吉村 昭紀

セイロン(現スリランカ)は1500年以降ポルトガル、オランダの植民地を経て1815年イギリス領になった。最初の切手は1857年に発行され順次3タイプのヴィクトリア女王像が用いられていま

す。一番切手から発行順に1870年までを並べてみました。スカシ、目打ちの変化もできるだけ並べました。又、1872年からは新通貨(1ルピー=100セント)になり切手も多種多様化しています。

カリブ共同体 加盟各国・地域 初期の切手

吉田 敬

このコレクションは全日展2014に企画展示した作品です。同年6月に米国サザビーズで開催されたオークションで10億で落札された英領ギアナ1セント切手の兄弟切手にあたる暫定切手を含むコレクションですが、本展覧会の会期中に、出品者共々海外にある為、実行委員会のご配慮で、今回はコピーで展示させていただきますことになりました。

1st-2nd 切手発行を追って

大室 秀幸

イギリスの普通切手は、シート、ビジネスシート、切手帳(ペーン)、コイル切手が発行されているが、収集する上で未使用は年代別で整理することが出来る。使用済みとなると年代、色、印刷会社など分類を広げるとわからないものが出てくる。今回は1st、2nd切手で印刷方式、りん光、シリンダーNoなどで見分けていこうと思い、また2009年代頃から年代コード、セキュリティタブなどが入り、逆に水ハガシをすることが

出来ないのが残念である。1st、2ndを1997~2018まで変化を追ってみた。

英国の不足料切手

山田 邦博

英国では1914年4月20日より不足料切手が発行され、郵便料金が不足していたり未納の場合、受取人からペナルティを含め、その料金を不足料切手を使用して徴収する制度が始まり、1994年2月には結果としては最後となってしまった新図案切手も発行されたが、2000年1月28日限りで廃止された。

Decimal Machin

Commemorative 1979

伊藤 淳

研究会創立年度の1979年発行の英本国記念切手です。古くからの会員には、懐かしい切手だと思います。当時のポンドは485円、現在の140円の3倍の為替レートでした。定常変種や刷色ずれの他、小型シートは、9面の実用版にリコンストラクションが可能です。記念切手でも普通切手のような楽しみ方ができる年度でした。

マーチン十進法シリーズグラビア切手 第1次発行

佐藤 明夫

1971年2月15日に実施されたイギリスの十進法通貨改革に合わせて13種